

地域福祉計画  
取り組み推進

鳴門市長に答申

鳴門市地域福祉計画  
審議会(委員長・白山  
靖彦徳島大大学院医歯  
薬学研究部教授)が15  
日、市役所であり、同  
計画の最終案を泉理彦

市長に答申した。「み  
んなが考え、安心して  
幸せに暮らせる地域共  
生社会の実現」を基本  
理念に掲げ、2018  
年度からの5年間で取  
り組みを推進する。

計画では「必要とす  
る福祉サービスを利用  
しやすい体制づくり」  
など三つの基本目標を  
掲げ、市、住民・地

域、市社協の3者それ  
ぞれに取り組みを促し  
ている。  
具体的には「互いに  
助け合う関係づくり」  
では、市社協に定年退  
職者や転入者らの地域  
への参加促進を、「安  
全・安心に生活できる  
環境づくり」では、住民  
が日ごろから避難場所  
や危険場所を把握して  
おくよう求めている。  
審議会は2016年  
9月に初会合を開いて  
以降、協議を重ねてき  
た。市は最終案に細か  
な修正を加え、今月中  
に計画を策定する。

(石川浩行)